

真庭市議会議員 長尾 修 様

平成30年度 真庭市議会報告会・市民と語る会実施報告書

報告者(班長) 初本



開催日時	平成30年5月16日(水) 19:00~21:30		
開催学区名	目木小学校区		
会場名	目木勤労者研修センター		
出席議員	班長 : 初本 勝 副班長 : 中尾 哲雄 班員 : 小田 康文 入澤 廣成 山本 久恵 福島 一則		
参加人数	30人(うち議員6人)(うち職員2人)(報道1名、山陽新聞)		
発言の種類	発言の内容	会場での対応	備考
質問	議員定数、報酬について	定数は多いと思うし、報酬は少ないと思う。平成30年度中に方向性を示したいと思う。	※この見解は議会の総意ではありません。
質問	政務活動費について	金額の多少に関わらず、全ての使途を領収書を付けて報告をしている。真庭市のホームページで公開している。	
質問	議員が定期的に話をしてほしい	来年も(市民と語る会)をするならもっと小さい単位で会場を増やしてほしいと思う。また、大字単位での行事等に呼ばれれば参加して話しをさせていただく。	
質問	議員の仕事内容は	議会活性化15策を実行し、検証している。	
質問	合併して効率化を図っても、市の職員が減っていない	人口の割には、市の面積が広く現在の行政サービスを継続するには職員減は難しい。	
要望	敬老会の記念品等は市内の商品を使ってほしい	出来るだけそうしたいと思う。	
要望	朝8時頃、南区の工業団地の通勤者が国道のう回路として通学路を通るが、通学時間帯は避けてほしい	産業団地南区にある企業に市民から意見があったことを伝え、改善を求めたい。	
質問	森林、林道が荒廃しているどころにかならないのか	先日木材関係者と意見交換会をした。木材価格は、上がる見込みはない。皆伐し再生林が望ましいと事業者は言っている。しかし皆伐だけでは山主が赤字になるので森林環境譲与税などを利用して、山を保全する手段を検討したい。	

質 問	介護保険料が高すぎる	高齢者の増加に伴いやむを得ないが、県下では低い方から4番目である。ご理解ください。	
質 問	地域づくり補助金が少なくなっているのは何故か	市の財政が厳しくなっており、補助金を段階的に減らしている。平成31年度には1戸当たり2,000円になる予定である。	
質 問	出産祝い金を一人目から出してほしい	今のところ財政的に難しい。市長は個人に公金を支出することを嫌がっている。	
質 問	道徳教育の導入はどう思うのか	必要であると思う。	
要 望	目木小学校から毎来寺までの道路がなぜ市道にならないのか	自治会を通じて要望してほしい。	
要 望	五反の三金屋辺りの国道に歩道が必要であると思うが	自治会から要望書を出してほしい国道なので市を通じて県に要望する。	
要 望	市道の法面の草刈をしてほしい、高齢化が進み作業する人がいない	自治会などで草刈りをする場合、少額だが補助金が出る。市全体の問題でもあり、出来る方法を考えいきたい。	
質 問	相続する予定のない家の解体費用の補助は出るか	空家等除却等補助事業がある。市へ相談して欲しい。	
質 問	木谷の最終処分場が数年で一杯になるが他の地区で準備が出来ているのか	他の地区で交渉している。	
要 望	台金屋地区（大旦地区）で犬の糞が捨てられて困っている環境課に言っても改善されない	個人のモラルの問題であるが、看板等を設置するなど環境課に話をしていきたい。	
質 問	普段議員はなにをしているのか	本会議や常任委員会の会議に出席する以外に各種部会や委員会活動等の調査研究、地域での話し合いに出席するなどしている。また地域の要望・陳情や相談事などを聞き、市役所で協議をし結果を説明している 場合によっては各委員会で検討後、本人に結果を説明している。	
要 望	目木構の建物の今後の利用について、議員も関心を持ってほしい	地権者は土地の賃貸しを希望しているが市は借上げをしないと決定している。もし建物の移転が可能であるならばクラウドファンディング等で財源を確保して事業実施を計画したらどうか。	

真庭市議会議員 長尾 修 様

平成30年度 真庭市議会報告会・市民と語る会実施報告書

報告者(班長) 初本



開催日時	平成30年5月17日(木) 19:00~20:30		
開催学区名	中和小学校区		
会場名	中和健康センターあじさい		
出席議員	班長 : 初本 勝 副班長 : 中尾 哲雄 班員 : 小田 康文 入澤 廣成 山本 久恵 福島 一則		
参加人数	11人(うち職員3人, 議員6人)		
発言の種類	発言の内容	会場での対応	備考
質問	防災組織は強制的に作れないのか少人数では組織が作れないが	強制的には作れない。作れない地区は隣の地区と一緒に作るなどの工夫をしてはどうか。	
質問	中和地区は地域づくり委員会をそのまま防災組織にした地域性があり、蒜山地区は(雪)の対策が必要だと思う	蒜山地区は独自の組織を作ったらどうかと危機管理課に伝える。	
質問	福祉について 中和地区は13自治会を4つに分けて、福祉、民生、栄養、愛育の各委員で組織し、高齢者の自立度チェックをしてマップにした 行政と社協が一緒に行えばよいと思う 市内28社協と年2回全体会議をしたらどうか		
質問	合併前の約束が守られていない。(北部クリーンセンター設置の際の)	話を持ち帰り、環境課に伝えて後日返事をする。	
質問	市道改良評価委員のメンバーは誰か	建設部長、各振興局長などで構成する。 議員は入らない。	
質問	フィールドアスレチックができる「冒険の森」が整備されるのが楽しみだ	中和地区は全体が前向きであると感じている。協力隊の力もあるし若い移住者もあり、今後を期待している。薪や山菜など付加価値を付けて売り出したらどうか。津黒高原荘の東側にカーリング場を作って合宿してもらおうという案はどうか。	

真庭市議会議長 長尾 修 様

平成30年度 真庭市議会報告会・市民と語る会実施報告書

報告者(班長) 初本



開催日時	平成30年5月18日(金) 19:00 ~21:30		
開催学区名	落合小学校区		
会場名	津田コミュニティハウス		
出席議員	班長 : 初本 勝 副班長 : 中尾 哲雄 班員 : 小田 康文 入澤 廣成 山本 久恵 福島 一則		
参加人数	32人(職員1人)(うち議員6人) 報道1人		
発言の種類	発言の内容	会場での対応	備考
質問	市道垂水鰻田線の改良を早くしてほしい、以前に要望書を出しているが	新しい評価制度に則った市全体で統一した要望書を改めて出してほしい。その上で評価をし、優先順位が高い方から施工していく。	
質問	市道の新設・改良の基準が出来て良いと思うが、通行量が少ないと施工は遅くなるのか	新しくできる評価基準では土地の無償提供の可否、住民戸数や通学路であるかどうかなどの点が高く評価される。また場合によっては不採択もあり得る。	
質問	バイオマスばかりが注目され、この地区は過疎高齢化が進んでいるのもっと目を向けてほしい		
要望	県道が不備なままだと、若者がより便利な地区へ出ていく 且土～野原間の県道を改良してほしい	市から県に伝えます。	
	且土～野原間の県道を拡幅してほしい 大型車両と対向すると かわしにくい 振動も激しく夜間もうるさい		
	空港に行く路線(農協の倉庫の近く)の拡幅を要望しているが中々広げてくれない	再度要望書を出してほしい。	
	上且土に(タカオ谷、ハン谷)砂防ダムを建設してほしい	自治会単位で要望書を出してほしい。市から県に要望します。	
	県道上河内江与味線の改良は市として考えていないのか	県道なので県の所管です。近々改良の予定です。	
	市道胡麻田篠平線の改良をいくら要望してもしてくれない	再度要望書を出してほしい。	
質問	有害鳥獣対策の内、猿の駆除はどうなのか 花火をしているが効果が薄い 何か対策はないのか また駆除の補助金を上げてほしい	猿の駆除補助金は1匹当たり32,000円である。予算は前年より増えている。補助金の増額要望は意見を市に伝える。	

質 問	猪に畑を荒らされている 柵は500柵以上でないとも補助金は出ないと聞いている 市の施策と市民のニーズが合っていないのではないかと	自治会等で複数の方で柵を設置するなどを検討して下さい。設置距離要件の緩和については市へ伝える。	産業建設常任委員会へ
質 問	75歳以上の人のタクシー代を一律1,000円にしてほしい まにわくんが週3回では病院へ行けない 福祉タクシーなど安く利用出来る方法はないか	現在美甘地内で約130世帯が参加してボランティアグループを設立し、ボランティアの運転手が依頼人の車を運転して送迎している。運転の対価は支払われないが、ボランティアには利用者やその家族が組織に対して行う寄付を財源として年度末に一定の金額が支払われる。美甘にはタクシー事業者などが無く、実現できた。今後市全体に関わることなどで検討していきたい。	文教厚生常任委員会から担当へ伝える。
質 問	年金は増えないが、介護保険料など負担金が増えている		
質 問	職員給料が約60億で、税収が40億では情けない	今後は人も物も減らしていく方向である。職員採用を控えて、職員の年齢構成が逆ピラミット型になっているのでただ採用を制限するだけではダメで、検討が必要である。	
質 問	小さい町が合併して、行政のスリム化、健全財政を時系列でわかり易く説明してほしい	平成33年度には一般会計の収支が赤字になる。行政のスリム化がまだまだ出来ていない。財政調整基金が約100億円以上あるがこのままではどんどん減ってしまう。	
質 問	津田小学校校舎の解体はやむを得ないが、体育館は地域の避難場所でもあり、今後も残してほしい	今後3年間は体育館と給食棟は市が経費を負担して管理するが、4年目からは経費の負担をお願いすることになっている。経費負担をどうするか皆さんで考えてください。	
質 問	津田地区の現状を知ってほしい(体育館等)大変活用している 毎年同窓会、夏はピヤガーデン、地元で一生懸命に努力しています	津田地区を取り残すことはない。今回のような話し合いの場を設ける事により、良くしていきたい。	
質 問	津田地区の防災組織は人口が少なく面積が広い地域なので他はどのような活動しているのか教えてほしい	今年度中に自主防災組織連絡協議会(仮称)を立ち上げて、各組織間や真庭消防署との横の連絡を取り合い、活動を活性化するような取り組みを実施する。	
質 問	防災無線が聞こえにくい、	コンピューターの音声なので聞こえにくいです。聞きにくいという意見があったことを伝えます。	
質 問	市長の目線を津田に向けてほしい		

質 問	3 億円かけて落合橋を直しているが無駄ではないか	壊す予定だったが、垂水、西原地区の要望で残した 直して 40 年間使う予定で、国、県、の補助等で施工している。且土小橋も同様に残した。	
要 望	市道の草刈は出来ないのか	自治会などで草刈りをする場合、少額だが補助金が出る。市全体の問題でもあり、出来る方法を考えいきたい。	
要 望	川に鵜が多い、小魚がいなくなった	鵜は狩猟鳥獣になっているので撃っても良いが、人家から離れていなければならないので実際には不可である。糸を張って防いでほしい。	
質 問	保育園の跡地を活用して高齢者のデイサービスを開始したい 応援してほしい	最初は少人数で始めて、だんだんと増やすとよいと思う。	
要 望	介護保険料は市長の考えで値上げしているのか、年金の少ない人は困る	介護保険料は審議会（約 20 人）で審議し決定している。県下でも少ない方です。	
要 望	議員定数はどうか	ここにいる議員は減らしても良いと思っている。3 人か 6 人減だと思ふ。30 年度中に検討したい。	※この見解は議会の総意ではありません。
質 問	報酬について	議員報酬は月額 30 万円で、手取りは 24 万円位である。経済的に余裕がないと議員活動しにくい報酬の値上げをお願いしたい。	※この見解は議会の総意ではありません。
質 問	市の職員の対応が横柄だ	意見の有ったことを伝えておきます。	
質 問	議員数は減らさないでほしい、過疎地域の声が益々届かなくなる		
要 望	自治会と自治会の中に市の負担で街灯をつけてほしい	行政ではできない。1 基当たり上限 8,000 円の設置補助金があるので自治会で付けてほしい。	
質 問	今日の意見はどこに反映するのか	各班でまとめてから議会運営委員会に提出する。そして各常任委員会に振り分けて協議し、その後議会運営委員会に結果を戻し、執行部へ提言する。	

